

恵まれた環境で学べることを大切に

書いた人 R.Iさん・N.Hさん

今回のタイ研修では準備の段階から私たちをサポートしてくださった中野さんをはじめ、企画・引率してくださった平岩先生、日々私たちのお世話をしてくださった運転手の方など多くの方が私たちを支えてくださっていると日々感じながら学ぶことができました。そして、そのような恵まれた環境の中で自分たちが学ぶ意義・あるべき姿勢についても深く考えさせられました。途中で体調不良者が出るという予想外のハプニングもありましたが、自分たちでできることは何か、どうしたら全員が安心して過ごし、学びを深めることができるかを考えることで有意義な時間を過ごすことができました。

タイで過ごした期間でそれぞれが学んだことは各々の報告書でお話ししましたが、リーダーとして参加したこのタイ研修で私たちが最も印象的だったのは、メンバー全員で心から楽しい時間を過ごすことができたということです。タイ研修に参加した9人はタイ学祭の際にはルンアルンプロジェクトメンバーとしてコーヒー販売を行うなど、事前学習でタイについて学んできましたが、顔見知り程度のメンバーも多く、出発当初は1週間楽しく生活できるだろうかという不安は各自が少しずつ持っていたのではないだろうかと思います。特に暁の家では大部屋に6人で布団を並べて過ごすという修学旅行さながらの生活でした。しかし、実際には日本の生活では見られない景色への興奮、感動を共有するにつれて、お互いの距離は縮まり、1週間とても楽しく過ごすことができました。その楽しさの背景に互いを思いやる心やたくさんの方の支えがあったことはもちろんですが、大学1年生の最後に志を共にしてこの研修に参加し、毎日たくさんの方の経験を共有できた仲間を持てたことをとても嬉しく思います。ある時は移動の車内で、ある時はコーヒー農園で、またある時はホームステイさせていただいた村で星空の元歯磨きをしながら、濃密な時間をたくさんの方の笑いと語り合いから過ごせた1週間はとても貴重な経験となり、私たちに新たな「ホーム」となる場所を与えてくれました。

タイ研修に参加したメンバーで集まりタイ料理を食べる通称「タイ会」は今でも続いています。たくさんの方の学びを共有した仲間と今後も互いを高めあい、支えあうことで、このGLSでの生活をより深め、そして何かしらの形でいつか支えてくださった方やタイへ還元していきたいと思っています。

改めて、今回の研修でお世話になったすべての方へ感謝いたします。
貴重な経験をありがとうございました。